

給食残さ収集運搬業務委託仕様書

1 履行場所

発注者が指定する施設（別表１・２「実施施設一覧」のとおり。以下、「実施施設」という。）及び株式会社 日本フードエコロジーセンター（所在地：相模原市中央区田名塩田１丁目１７番１３号）（以下、「飼料化工場」という。）

2 履行期間

令和７年６月２日から令和８年３月３１日まで

3 業務内容

（１）収集及び運搬

- ・受注者は、実施施設から収集した残さを飼料化工場へ搬入する。
- ・受注者は、収集の際、ごみが飛散しないように十分注意し、飛散したごみはほうき等で責任を持って片付けるものとする。

（２）廃棄物の種類等

実施施設から排出される残さで、発注者が指定する容器又は収集袋に入れたものとする。

- ・回収容器の仕様

「Citybac」２輪キャスター付きゴミ箱 140ℓ（W550×D490×H1070（mm））

- ・各実施施設の回収台数は原則、下表のとおり。ただし、排出される残さの量により増減する。

施設・学校名	台数	施設・学校名	台数
新磯小学校	1	上鶴間小学校	2
大沢小学校	2	橋本小学校	1
大野小学校	2	作の口小学校	2
淵野辺小学校	2	大野北小学校	1
谷口台小学校	2	鶴園小学校	1
中央小学校	1	富士見小学校	1
清新小学校	2	小山小学校	1
相武台小学校	1	宮上小学校	1
大沼小学校	1	九沢小学校	1
桜台小学校	1	上溝学校給食センター	4

（３）廃棄物の予定数量

約 85,000 kg

（４）収集場所

- ・発注者と受注者が協議の上、実施施設ごとに定めるものとする。

- ・受注者は、個別の収集場所について事前に現地調査を実施し、遺漏のないよう対応する。

(5) 収集日

- ・別紙「収集運搬予定カレンダー」のとおり。
- ・その他、収集日については発注者の指定に従うものとする。

(6) 収集時間

午前10時から午後4時までとする。ただし、正当な事由がある場合はこの限りでない。この場合、発注者の許可を必要とする。

4 業務体制

- (1) 受注者は、委託業務を安全かつ遅滞なく適正に遂行できる車両及び人員（車両1台につき2名乗車）を確保すること。
- (2) 収集運搬業務に使用する車両は、自動車車検証にて受注者の使用権限（所有権又は使用权）が確認できること。その車両の使用に当たっては、常に点検し不具合が生じないように心がけること。
- (3) 受注者は、収集運搬業務に使用する車両に、発注者以外が排出する廃棄物を混載しないこと。
- (4) 受注者は、収集運搬業務を実施するに当たり、現場の管理等を行う現場責任者を定め、「給食残さ収集運搬業務委託現場責任者届」を提出すること。
- (5) 現場責任者は、収集運搬業務が円滑に実施できるよう、常に発注者と協議を行うこと。
- (6) 業務中、受注者の責めに帰する事故を起こした場合、受注者は、責任と誠意を持って、その事故の対処に当たること。また、ただちに収集運搬業務の対応ができる体制を整えること。

5 業務遂行の注意点

- (1) 車両運行の際には、交通法規を遵守するとともに、安全確認を怠らないよう心がけ、事故が発生しないよう配慮し、安全運転に努めること。
- (2) 学校周辺及び校内を走行する際及び収集時には、児童等の安全を確保すること。また、実施施設への出入りの際には、門扉の戸締りについて徹底すること。
- (3) 業務の実施に当たっては、学校業務に支障のないよう、充分注意すること。

6 実績報告書等の提出等

受注者は、「給食残さ収集運搬業務委託実績報告書」を、回収業務を実施した月ごとに作成し、速やかに発注者に提出すること。

7 その他

受注者は、委託業務中に施設、備品等を破損した場合は、ただちに発注者に報告

するとともに、受注者の責任において原状回復すること。